

商品名: ボイスレコーダー

型 番: EB-XS300

取扱説明書 保証書添付



この度は本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。

- 本機の性能を十分に発揮させると共に、長期間支障なくお使い頂くために、ご使用前にお読みください。
お読みになった後は、保証書付ですので大切に保管し、必要に応じてご利用ください。
- 保証書に、「お買い上げ日、販売店名」などの記入があるかを必ずお確かめください。

※本書で使用するイラストは実物と多少異なる場合がございます。

もくじ

はじめに

安全上のご注意	1-3
同梱品一覧	4
本体各部の名称	5
ご使用前に充電する	6
電源を入れる	7
ホーム画面	8

録音モード

録音準備	9
内蔵マイクで録音する	10
音がした時自動録音する—VOR録音	11-12
外部マイク(別売り市販)から録音する	12
固定電話機の音声を録音する	13-14
録音ファイルを確認する	14

再生モード

基本操作	15
オプション設定	16

ラジオモード	17
--------------	----

システム設定	18-19
--------------	-------

故障かな?と思ったら	20
------------------	----

製品仕様	21-22
------------	-------

保証条件の内容	23
---------------	----

サービスと保証書	24
----------------	----

はじめに

■安全上のご注意

- 本書の内容については予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については、万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点・誤り・記載漏れ等、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
- 本書の内容の一部又は全部を無断で複写することは、個人としてご利用になる場合を除き、禁止されています。又、無断転載は固くお断りします。
- 本製品の不適当な使用により、万一損害が生じたり、逸失利益、又は第三者からのいかなる請求に関し、当社では一切その責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 本製品の故障、当社以外の第三者による修理、その修理により生じた音声データの消失による損害及び逸失利益等に関し、当社では一切その責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 本製品の改造又はご自身での修理は行なわないで下さい。本製品は多くの精密電子部品でできているため、傷つけたり破損させる可能性があります。問題があった際には当社カスタマーサービスのフリーダイヤルに連絡してください。
- 直射日光の当たる場所（自動車内等）や高温になる所、極端に低温になる所、湿気や埃の多い場所、油煙の多い場所等には置かないで下さい。
- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板等が破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンの中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。
- 落下等の衝撃を与えないようご注意ください。
- 振動の多い場所では使用しないでください。

- 本製品を水や海水につけたり、濡れた手で触れないようにしてください。感電や漏電の原因となります。
- 交通安全のため、ヘッドホンは自動車・バイク・自転車の運転中は使用しないでください。又、公共の場所でのご使用の際には周囲の人に迷惑がかからないよう音量に注意してください。
- 分解・修理・改造をしないでください。
- 車両(自転車・バイク・車等)の運転をしながら操作しないでください。
- 航空機内や病院等使用に制限のある場所ではご使用を控えるか、その場所の指示に従ってください。
- 本機をストラップに付けて持ち運んでいるときは、他のものに引っかからないように注意してください。
- 操作前から音量を上げないでください。

充電用機械について

- 長期間充電状態にしますと本体が発熱する場合がありますので、指定充電時間以上の連続充電はおやめ下さい。

お手入れの際の注意

- お手入れの際には、シンナーや化学洗剤を使用しないで下さい。液晶パネルや操作部の汚れや埃等は柔らかい布で取り除いてください。

著作権について

- 本製品で記録した物を、私的な目的以外で著作権者及び他の権利者の承認を得ずに複製・配布・配信することは、著作権法及び国際条約の規定により禁止されています。
- 市販の音楽CD等を著作権者の許諾無しに複製することは、個人で使用する以外は著作権法により禁止されています。
- 個人で楽しむ目的であっても、作成した音データを権利者の許諾無しに第三者に配布することはできません。

データ消失に関する注意事項

- メモリへの記録内容は誤操作、機器の故障、修理等で破壊されたり消える恐れがあります。
- 大切な記録内容は、予めバックアップすることをお勧めします。
- 本製品は故障、当社指定以外の第三者による修理、その他の理由により生じたデータの消失による損害および逸失利益等に関し、当社では一切その責任をおいかねますのでご了承ください。

■同梱品一覧

本体をご使用頂く前に、以下の内容物が全て揃っていることをご確認ください。

※ イラストは実物と異なる場合があります。



本体



取扱説明書



USBコード



録音用コード



イヤホン

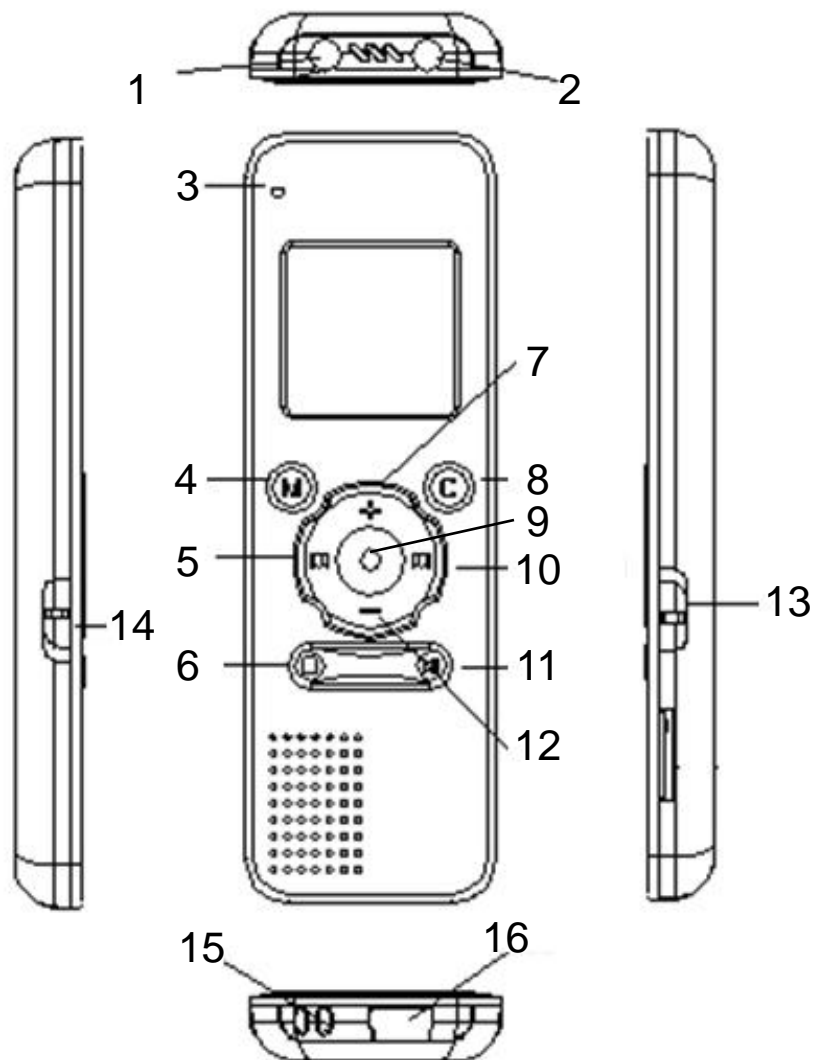


変換機



電話コード

■本体各部の名称



- 1、マイク端子
- 2、イヤホン端子
- 3、録音ランプ
- 4、M(決定/設定)ボタン
- 5、◀◀ 前へボタン
- 6、■ 停止ボタン
- 7、音量+ボタン
- 8、C(削除)/A-Bリピートボタン
- 9、● 録音ボタン
- 10、▶▶ 次へボタン
- 11、▶|| 再生/一時停止ボタン
- 12、音量-ボタン
- 13、電源スイッチ
- 14、ホールドボタン
- 15、ストラップ取り付け部
ストラップは付属していません。
- 16、miniUSB端子

■ご使用前に充電する





バッテリー不足アイコンが画面に表示された場合、または電源がオンにならない場合は充電する必要があります。

付属品のUSBコードを本体のminiUSB端子とパソコンに接続して充電してください。同時にパソコンが本機を認識し、パソコン上でファイルのコピーや削除などの操作ができます。

※音楽ファイルを本体に入れる際は、ファイルだけを入れてください。

フォルダごと入れたり本体にフォルダを作ると、本機が認識できません。

※日本語のファイル名は正しく表示できません。

電池容量表示		フル
		半分
		やや不足
		不足

※長時間充電したままにすると本体が発熱する場合があります。フル充電になりましたら、直ちにUSBコードをパソコンから取り外してください。

充電時間:約3～4時間

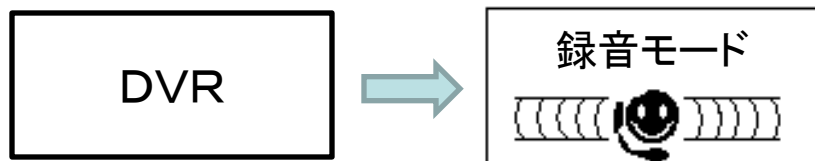
※やや不足のアイコンが出たら、速やかに充電してください。

※充電する時、本体の電源が自動的にオンになります。充電中、電源をオフにすることができません。

※充電中、録音・音楽を再生するには、Mボタンを押してホーム画面から操作してください。

■電源を入れる

本体の電源スイッチを上側にスライドします。
画面に「DVR」表示後、「録音モード」画面に切り換わります。



●スリープモード

▶|| ボタンを長押し(約4秒)をして、スリープモードになります。

スリープモードを解除するには、▶|| を押します。

※操作せず、停止状態のまま一定時間経過すると、バックライトが消えます。

バックライト表示時間設定は18ページ参照してください。

●電源をオフにする

必ずスリープモード状態で電源スイッチを下側にスライドします。

※直接電源スイッチをオフにすると操作した内容が保存されずにリセットされます。

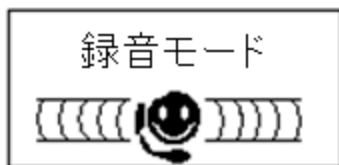
※電源をオフにすると時間がリセットされます。

●ホールド

録音や再生中に本体左側のHOLDスイッチを上側にスライドすると動作中の状態を保ち、ほかのボタン操作を受け付けません。

■ホーム画面

電源を入れると、下記画面が表示されます。



◀◀ ▶▶ ボタンを押すと音声モード→音楽→ラジオモード→プレーヤー設定アイコンに移動します。Mボタンを押すと各モードに入ります。

メニュー	説明
録音モード	録音します。
音声モード	録音したファイルを再生します。
音楽	パソコンから転送したMP3等の音楽ファイルを再生します。
ラジオモード	ラジオを聴きます。
プレーヤー設定	本機のシステム設定をします。







※任意画面で本体の録音ボタンを押すと録音モードに入り、自動的に録音します。

※録音モードで ▶|| を押すと、音声モードに入り、最後に録音したファイルが表示されます。

※各モードからホーム画面に戻るには再生を停止してからMボタンを長押しします。

録音モード

■ 錄音準備

- 1、録音タイプを選択します。(工場出荷設定はHQ(高音質録音)タイプです。)
ホーム画面の   で「プレーヤー設定」アイコンに移動してMを押すと、設定画面に入ります。再度   で「録音タイプ」に移動して、Mを押してください。
  ボタンでLP・SP・HQを選択し、Mを押して決定します。



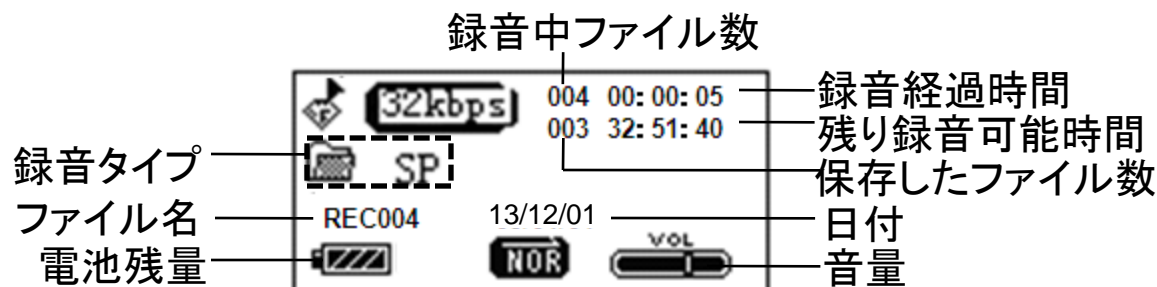
LP:長時間錄音
SP:標準錄音
HQ:高音質錄音

LP SP HQ

- ⏮ ⏭ で「EXIT」を選択し、Mを押して設定終了します。
- 2、長時間録音したい場合は充電が十分であることを確認してください。
録音中電池が不足になると、自動的に電源オフになりますのでご注意ください。

■内蔵マイクで録音する

◀◀ ▶▶ ボタンで録音モードに移動し、Mを押してください。



※残り録音可能時間: 空き容量に応じた録音可能時間ですが、この数値はあくまでも参考の数値であり、録音状況などによって変化します。

1、録音開始

本体の録音ボタンを押すと、内蔵マイクによる録音が始まります。
本体左上の録音ランプが赤く点灯します。

2、録音一時停止

録音中、録音ボタンを押すと録音が一時停止になります。録音ランプは赤く点滅します。再度録音ボタンを押すと録音を再開します。

3、録音停止

■ボタンを押すと「保存」と表示し、録音ファイルが保存され、次の録音待機状態になります。再度録音ボタンを押すと次の録音が始まります。

4、録音ファイル確認

録音停止後、▶|| を押すと音声モードに入り、最後に録音したファイルが表示され、再度 ▶|| を押すと再生が始まります。

■音がした時自動録音するーVOR録音

ある大きさ以上の音をマイクが拾うと自動的に録音が始まり、音が小さくなると録音が一時的に停止するように設定することができます。

1、録音停止状態でMを押すと、下記「長時間音声制御」画面が表示されます。



- 2、Mを押して、◀▶▶▶ でVORオンを選択し、Mで決定します。録音画面下にVORが表示されます。
- 3、録音ボタンを押します。
- 4、マイクで拾う音が一定レベル以下まで小さくなると、録音が一時的に停止状態になり、録音ランプが赤く点滅します。録音一時停止状態の時に、マイクが一定レベル以上の大きさの音を拾うと録音が再開されます。
- 5、録音を停止するには■ボタンを押します。


VOR録音を解除するには

手順2でオフにします。

ご注意

- ・大切な録音をするときは、VOR録音をオフに設定してください。
- ・HQ(高音質録音)録音は、VOR録音機能は働きません。
- ・本機のマイク端子と接続して録音する場合はVOR録音機能は働きません。

■外部マイク(別売り市販)から録音する

外部マイク(別売り市販 マイク端子:  2.5mm)を本体のマイク端子と接続し、外部マイクからの音声を録音できます。

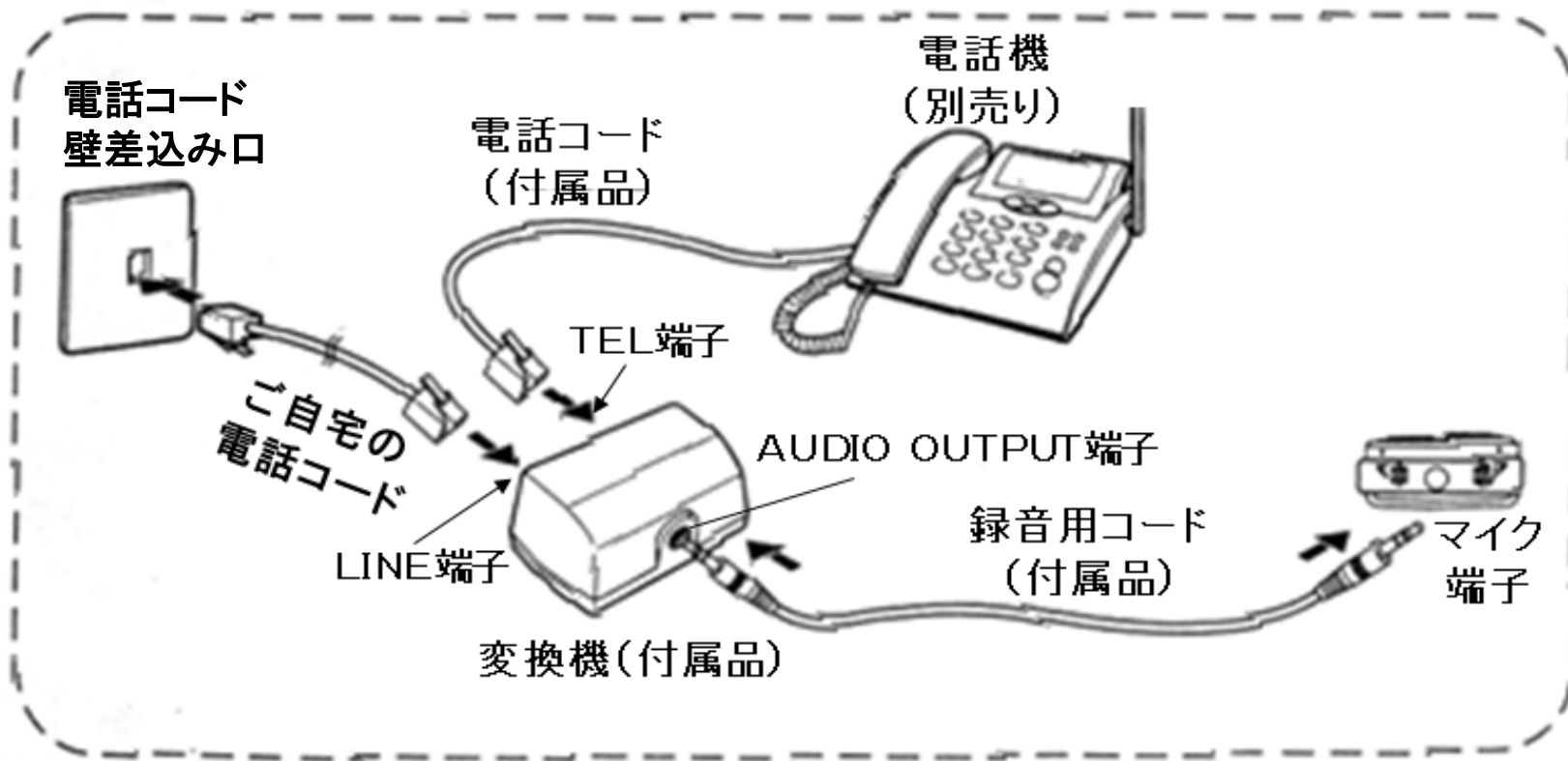
録音する方法は「■内蔵マイクで録音する」と同じです。

※注意

- ・本機のマイク端子と接続して録音する場合はVOR録音機能は働きません。
- ・本機のマイク端子への抜き差しは、録音中に行わないでください。
- ・本機のマイク端子に外部マイクをつなぐと、内蔵マイクは動作しなくなります。
- ・外部マイクを接続して録音する場合、接続コードをディスプレイに近づけると、ノイズが発生することがあります。

■固定電話機の音声を録音する

下記図のように接続して録音ボタンを押すと、固定電話の音声を録音できます。



接続する

- 1、ご自宅の電話コードを付属品の変換機のLINE端子と接続してください。
- 2、付属品の電話コードで電話機と変換機のTEL端子を接続してください。
- 3、付属品の録音用コードの大きい方の端子を変換機のAUDIO OUTPUT端子と接続し、小さい方の端子を本体のマイク端子と接続してください。

録音する

通話中録音ボタンを押すと、自分と相手の声を録音することができます。

■ボタンで録音を停止します。

※注意

- ・固定電話機の音声を録音する場合はSP(標準録音)やLP(長時間録音)をお勧めします。
- ・全て電話機に対応するものではありません。本機を使って通話録音をした場合、万が一これらの不都合により録音されなかった場合は、一切の責任を負いません。
- ・固定電話機の音声を録音する場合はVOR録音機能は働きません。

■録音ファイルを確認する



録音モードで ▶|| を押すと音声モードに入り、最後に録音したファイルが表示されます。▶|| を押すと、ファイルの再生を始めます。

※ファイル表示は現在録音タイプのファイルだけ確認できます。

例:HQ録音の場合は、HQ録音以外のファイルは表示・確認できません。


※録音したファイルは「RECORD」という総フォルダーに保存されます。
録音タイプによりHQ・SP・LPのフォルダーに振り分けて保存されます。

再生モード


ホーム画面で   を押して「音声モード」/「音楽モード」に移動し、Mを押すと、再生画面が表示されます。

■基本操作

1、再生開始

 を押して再生を開始します。

2、一時停止

再生中  を押すと、再生が一時停止になります。再度押すと、再生が再開します。

3、再生を停止する

■ボタンを押して再生を停止します。



4、音量調整

音量+/-ボタンで音量を調整します。Mボタンで音量調整画面を終了します。

5、スキップ戻し/スキップ送り

  を押すと、前/次のファイルに移動します。

6、早戻し/早送り

再生中   を長く押すと、早戻し/早送りします。

※押している間だけ早戻し/早送りします。

7、A-Bリピート

①A点設定: 繰返し再生の開始点(A)にしたいタイミングでCを押します。

②B点設定: リピート再生の終了点(B)にしたいタイミングで再度Cを押すと、A-B
まで繰返し再生します。

③通常再生に戻るにはMを押します。

■オプション設定

再生中Mを押すと、サイクルモード、EQセッティングの設定画面に入ります。

◀◀ ▶▶ でオプション項目を選択し、Mを押してサブメニュー画面に入り、再度 ◀◀ ▶▶ でサブメニューを選択して、Mを決定します。

オプション

サイクルモード: ONE(1曲リピート)

ROOT(フォルダ再生)

RT-A(フォルダリピート)

RAND(シャッフル)

INTR(閲覧再生)

EQセッティング: NOR(ナチュラル)

ROCK(ロック)

POP(ポップ)

CLAS(クラシック)

SOFT(ソフト)

JAZZ(ジャズ)

DBB(重低音DBB)

EXIT: 設定終了

ファイル削除/全部削除

再生を停止した状態でMを押すと、ファイル削除/全部削除画面が出ます。



◀◀ ▶▶ で選択し、Mで決定します。再度 ◀◀ ▶▶ でYES/NOを選択し、Mを押すと、1ファイルまたは全部削除されます。

再生を停止状態でCを押すと、1ファイルを削除することができます。







※ファイル削除・全部削除をすると、元に戻すことはできません。

※ 大切なデータは常にバックアップしておくことをお勧め致します。

ラジオモード



操作: ①イヤホンを接続してください。イヤホンを接続しないと音は聞こえません。
②ホーム画面の   ボタンでラジオモードに移動し、Mを押してください。
※イヤホンはFMアンテナの役割をします。ラジオモードでは内蔵スピーカーから音が出ません。

ラジオを聴く

  ボタンを押すごとに0.1MHz単位で周波数を調整します。
  ボタンを長押しすると自動的に受信可能な放送局を検索します。受信した放送局をチャンネル登録するには、Mを押して、「セーブチャンネル」を選択し、再度Mを押します。 ボタンでチャンネルを切り換えます。
※スキャンをキャンセルするには  を2回押してください。

オプション設定

ラジオモードでMを押すとオプション設定画面に入ります。

  でオプション項目を選択し、Mを押して決定します。

オプション

セーブチャンネル:Mを押すと現在の放送局が保存されます。

ラジオ局録音:チャンネルを録音できます。Mを押すと録音モードになります。録音ボタンを押すと、ラジオを聞きながら録音できます。



放送局削除:現在のチャンネルを削除します。

全部削除:全てのチャンネルを削除します。



終了:設定を終了します。

システム設定

機能: 本体の設定などを行います。



操作: ホーム画面で   を押し、プレーヤー設定に移動し、Mを押します。

  でオプション項目を選択し、Mを押し、サブメニュー画面に入ります。

再度   でサブメニューを選択して、Mを決定します。

システム時間

システム時間を設定します。

+/-で年・月・日・時・分・秒に移動して、  で調整します。

Mを押して設定を決定します。

※電源をオフにすると時間がリセットされます。

録音タイプ

録音タイプを選択します。

LP: 長時間録音

SP: 標準録音

HQ: 高音質録音

バックライト時間

バックライト時間を設定します。0～30秒の間で設定できます。

言語

表示OSD言語を設定します。

●英語 ●日本語

パワーオフ設定

操作をせずに一定時間が過ぎた場合の、電源が切れるまでの時間設定ができます。

0～120分の間で設定できます。

コントラスト

コントラストを設定ます。

1～15の間設定できます。

メモリ状況

メモリ状況(空容量/使用した容量)を表示します。

※Mを押して約10秒後、画面が表示されます。

バージョン

本機の情報が表示されます。

終了

設定を終了します。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら時は、下記の項目をもう一度チェックしてください。

また、一度本体の電源スイッチをオフにしてから、再度起動してみてください。

それでも正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店にご相談いただくか、弊社サポートセンターにご連絡ください。（各項目の詳細は、この説明書の対応する項目をお読みください）

症状	考えられる原因・確認事項
電源が入らない	電池を使い切っていませんか？ 充電をしてください。
操作ができない	ホールド機能が働いていませんか？ ホールドスイッチを下側にスライドしてください。
録音ができない	録音ボタンを押すと、「空き容量なし」と表示されませんか？ 録音タイプを変更するか、不要なファイルを削除してから録音してください。
再生してもスピーカから音が聞こえない、または音が小さい	イヤホンを接続していませんか。 イヤホンジャックからイヤホンを外してください。 音量+/-ボタンで音量を調節してください。
画面表示言語が日本語以外の言語になっている	プレーヤー設定の言語設定を日本語(Japanese)に切り換えてください。

仕 様

型番	EB-XS300
商品名	ボイスレコーダー
電源・電圧	USB 5V
消費電力	3W
本体サイズ	約100(W) × 32(D) × 8(H)mm
製品重量	約38g
対応OS	Windows2003、Windows Server、Windows XP、Windows7、Windows8、Mac OS 9、Mac OS X(バージョン10.6まで)
録音ファイル	MP3
内蔵メモリ	4GB
周波数	20Hz～20KHz
HQ	128kbps(HQ録音時間 約70時間)
SP	64kbps(SP録音時間 約140時間)
LP	32kbps(LP録音時間 約280時間)
推奨動作温度	約5～45度

仕 様

S/N	80db
充電時間	約3～4時間
使用時間	録音時：約8時間 スピーカー最大音量再生時：約3時間 イヤホン使用時：約8時間
USBコード長さ	60cm
入力端子	マイク
出力端子	イヤホン
入出力端子	USB2.0
付属品	取扱説明書、USBコード、イヤホン、録音用コード、 電話コード、変換機

保証条件の内容

保証期間内でも以下の場合には有料修理となります。
ご確認ください。

- 1、誤った使用・不当な修理・改造・分解で生じた故障または損傷。
- 2、お買い上げ後の落下・故意による破損・輸送等で生じた故障または損傷。
- 3、火災・天災地変・塩害・異常電圧・指定外電圧使用等での生じた故障または損傷。
- 4、本書の提示がない場合。
- 5、本書にお買い上げ日・お客様名・販売店名の記入がない場合。
- 6、一般家庭用以外（業務用等）、または異常な連続使用による故障または損傷。
- 7、使用時に起きた傷・色あせ・汚れ・または保管の不備で起きた損傷。
- 8、付属品と消耗品の交換

●本書（保証書）は日本国内において有効です。

※保証期間中でも保証書のご提示が無い場合、有償修理となる場合があります。

※弊社出張修理サービス等を行っておりません。修理・点検ご希望の際はカスタマーサポートへご相談ください。

サービスと保証

商品の修理・検査依頼・万が一の初期不良・不具合・商品説明・
操作方法・荷物確認などの問題が発生した場合は下記電話番号へ

サポートダイヤル

050-5812-0253

東京都中央区日本橋人形町1-11-2 川商ビル4階

[受付時間] 平日 9:00~12:00 13:00~17:00 (土・日・祝日は除く)

電話集中している場合は、通話が繋がりにくい、繋がらない場合もございます。再度、お時間をおいてお掛け直しくださいますようお願い致します。

商品保証書

【商品名】 ボイスレコーダー EB-XS300

お買上日	年 月 日	保証期間	1年間(本体のみ)
お客様ご住所	TEL:		
お客様お名前	様		
販売店	印		

上記商品をお買上げ頂きまして誠に有難うございます。この保証書はお客様の通常のご使用により万一故障した場合には、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

- この保証書をお受取になる時に販売年月日、販売店、取扱者印が記入してあることをご確認下さい。
- 本保証書は再発行いたしませんので、紛失されないよう大切に保管ください。

TEL:050-5812-0253

この製品についてのお問い合わせ、修理のご依頼は下記
にご連絡ください。

商品の修理・検査依頼・万が一の初期不良・不具合・商品説明・
操作方法・荷物確認などの問題が発生した場合は下記電話番号へ

サポートダイヤル

050-5812-0253

東京都中央区日本橋人形町1-11-2 川商ビル4階

[受付時間] 平日 9:00～12:00 13:00～17:00(土・日・祝日は除く)

電話集中している場合は、通話が繋がりにくい、繋がらない場合もございます。再度、お時間をおいてお掛け直しますようお願い致します。